

京都府総合見本市会館

令和2年度

事業報告（概要）

令和3年6月

一般財団法人**京都府総合見本市会館**

当期事業活動の概要

(総括)

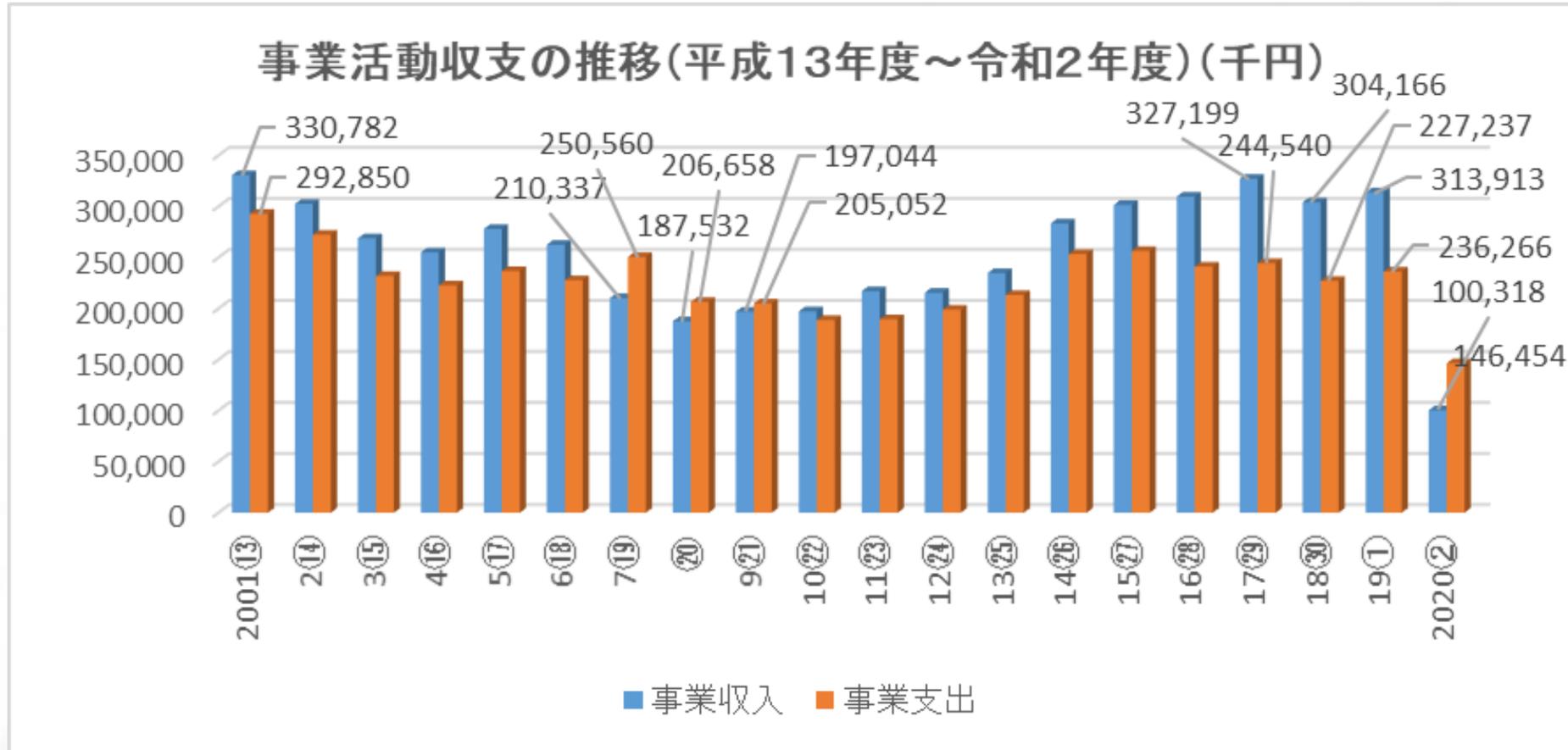
- ▶ 「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）」の流行
- ▶ 世界が混乱し国内の生活や経済も厳しい事態
- ▶ 会館の利用は「施設使用休止」期間の4月及び5月は収入稼働率も「0」
- ▶ 施設の使用制限や感染の状況を背景に年間を通じて厳しい状況
- ▶ 収入稼働率、事業収入も開館以来最も低く危機的な経営状況
- ▶ 事業収入の確保と事業支出の削減
- ▶ 単年度の収支差額は赤字を計上

事業活動 収入・支出

年度	事業活動収入額		事業活動支出額		収支差額	稼働率	利用件数
	(百万円)	前年度比	(百万円)	前年度比	(百万円)	(%)	(件)
2	100.3	32%	146.5	62%	▲46.1	14.9	71
元	313.9	103	236.3	104	77.6	50.9	232
30	304.2	93	227.2	93	77.0	49.0	222
29	327.2	106	244.5	101	82.7	53.2	244
28	309.7	103	241.1	94	68.6	51.0	222
27	301.6	106	256.5	101	45.1	50.3	206
26	283.4	121	253.4	119	30.0	46.8	195
25	234.9	109	213.4	107	21.5	38.9	171

【参考】 稼働率の推移 : ②435.3% ②336.3% ②233.4% ②132.5%

事業活動収支の推移 (平成13年度～令和2年度)



当期事業活動の概要

【施設の稼働状況】 収入稼働率14.9%

- ・この5年間の50%前後維持から大きく減少

【事業活動収入】 100.3百万円（対前年度▲213.6百万円）

- ・感染症まん延防止の「ご利用のガイドライン」を作成して催事の誘致
- ・国等行政による給付金や助成金589.4万円の獲得

【事業活動支出】 146.5百万円（対前年度▲90百万円）

- ・休館等業務が減少する清掃・警備・設備に係る委託料の削減など

【当期収支差額及び正味財産期末残高】 収支差額▲46,136千円

- ・一般正味財産期末残高1,181,646千円（正味財産残高1,445,416千円）

危機的な経営状況を乗り切る取り組み

① 事業収入の確保

- 感染防止を徹底した催事等の誘致による**利用収入の確保**
- **公的な給付金や助成金の獲得**

② 事業支出の抑制

- 業務の減少に伴う設備・清掃・警備業務の**委託料の見直し削減**など
- **公的な補助金活用による感染防止対策の実施**

③ 単年度収支不足への対応

- これまでの事業活動によって累積する**運用財産（一般正味財産）により**
単年度赤字を解消

今後の方向 (社会経済情勢の注視・強固な法人経営の構築)

▶会館の運営は、これまでから、景気動向や自然災害、感染症の流行など、**社会経済情勢**の影響を大きく受けながら推移

◎その**動向を注視**しながら運営に当たることが重要

▶施設利用休止によって収入が皆無となる事態発生

◎平時から有事に備え、「純利益」である「運用財産（一般正味財産）」の蓄積など、**強固な基盤を持つ法人経営を構築**しておくことが極めて重要

今後の方向 (会館の特長や保有する価値を活かす)

- ▶ 情報通信技術 (ICT) によってSNSの領域が拡大
- ▶ SNS活用による新たな催事・会議の実施方法が進む

◎ 『広大な展示会場を持つ会館』の役割

- ・ 「企業相互や消費者との円滑なコミュニケーションの場」「物理的な内容を体験的に提供する場」「五感を超える感知を体験できる場」「見本市開催等によって経済波及効果を創出する場」

- ・ 会館の特長や保有する価値を活かし「産業・技術・文化・ひと・もの」の多彩な交流の支援（オンライン・オフラインやその併用開催で交流活動を支援）

◎ 京都の歴史・伝統・文化を基盤に、人流・物流の拡大を目指した行政や経済界による活動の展開のもとで、MICE関係者の分担・連携を図り、求められる会館の機能を発揮することが重要

当期事業活動の内容

【稼働率】

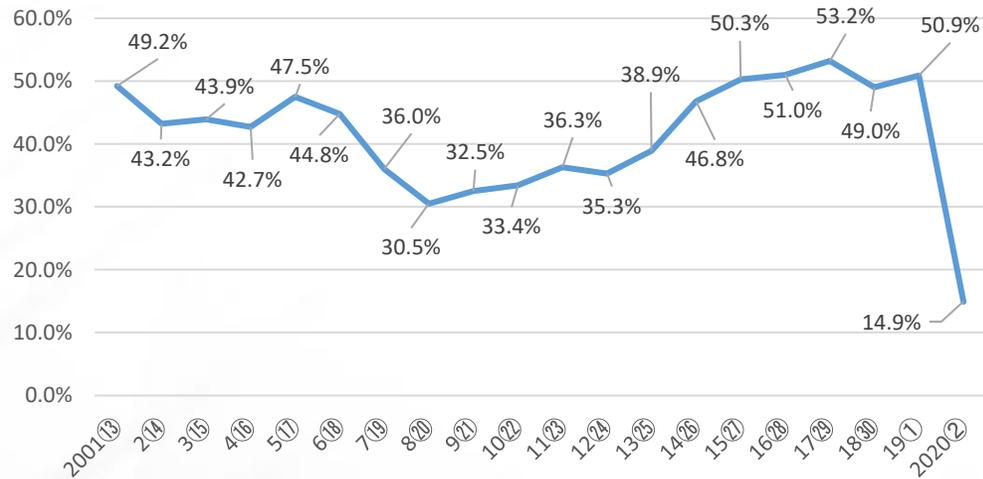
▶ 収入稼働率 **令和2年度実績14.9%** (元年度50.9%)

▶ 日数稼働率 **令和2年度実績14.1%** (元年度45.5%)

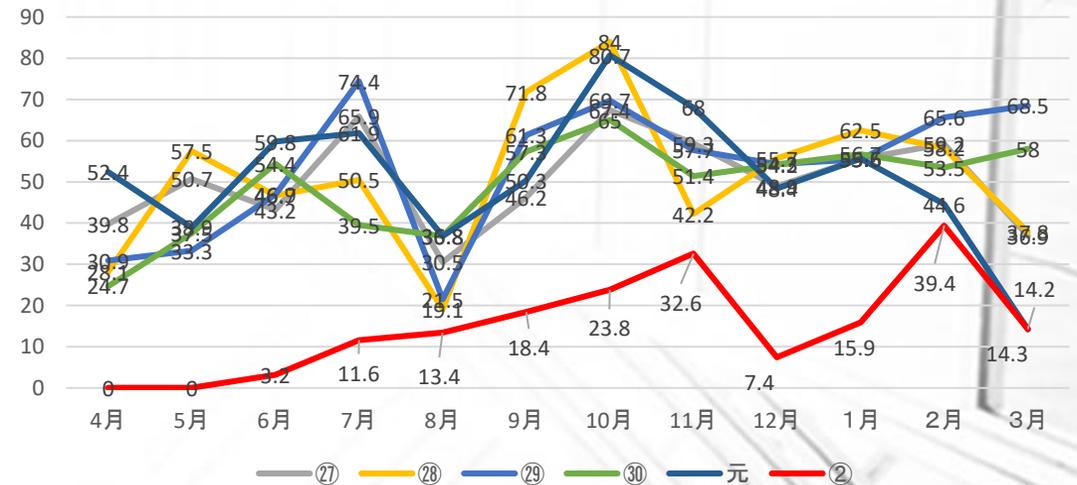
【収入稼働率（第1・第2・大展示場の収入稼働率）】

収入稼働率＝年間展示場使用料収入額÷（一日当たり展示場使用料総額×稼働日数）※
 （ ）※印 令和2年度：@1,122千円（消費税込）/日×359日＝402,798千円

収入稼働率の推移(平成13年度～令和2年度)



月別収入稼働率の推移(平成27年度～令和2年度)(%)



緊急事態措置による施設の使用休止等 (利用者への対応)

▶会館の管理規則

「既納の使用料は原則として返還しない」と定め

◎会場使用を中止される利用者に対し

「施設の使用休止」という会館の一方的都合

「感染症まん延防止措置」への協力的な取組 であることを踏まえ

前受金（既納の使用料）は全て返金する特別の措置を実施

【参考】令和2年度 予約・キャンセルの状況

	予約 (件数) a	予約 (百万円) A	キャンセル (件数) b	キャンセル (百万円) B	使用 (件数) a-b	使用料収入 (百万円) A-B
	484	250	183	162	301	88
内展示場	207	174	136	114	71	60

当期事業活動の内容 【事業活動収入】

（会場使用料収入の確保 公的助成・給付金の獲得）

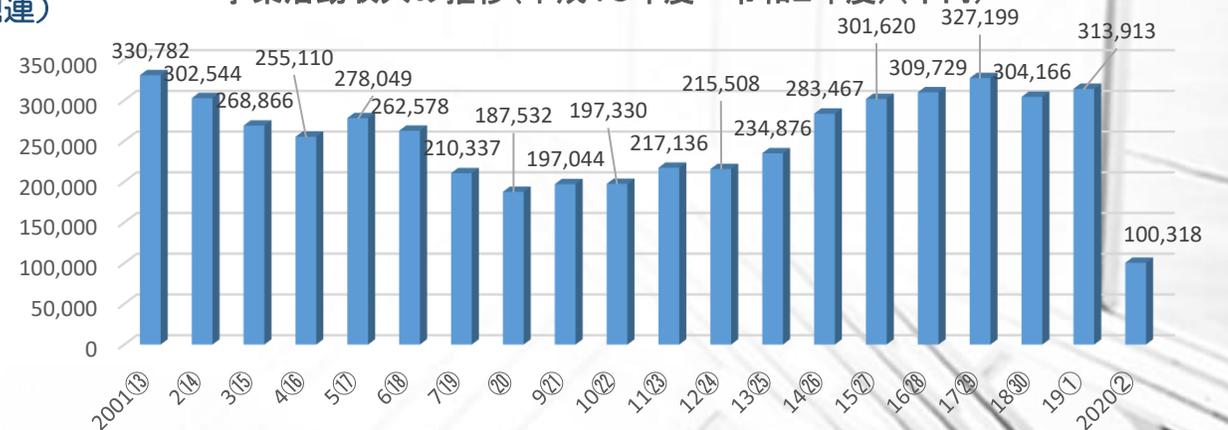
▶ 感染防止を徹底した催事の誘致による会場使用料収入の確保 【67,866千円】

▶ 公的助成金等の確保 【589.4万円】 （ ）書きは補助金上限額:万円

- ・ 持続化給付金 **200万円**（経済産業省）
- ・ 雇用調整助成金①**160.5万円** ②**76.5万円**（厚生労働省）
- ・ 休業要請対象事業者支援給付金 **20万円**（京都府）
- ・ 宿泊施設による感染防止支援等事業補助金 **19.5万円**(20)（府観連）
- ・ 中小企業等緊急支援補助金 **29.1万円**（30）（京都市）
- ・ 安心安全なMICE支援補助金**83.8万円**（100）

（京都文化交流コンベンションビューロー）

事業活動収入の推移(平成13年度～令和2年度)(千円)



当期事業活動の内容 【事業活動支出】

(支出の抑制)

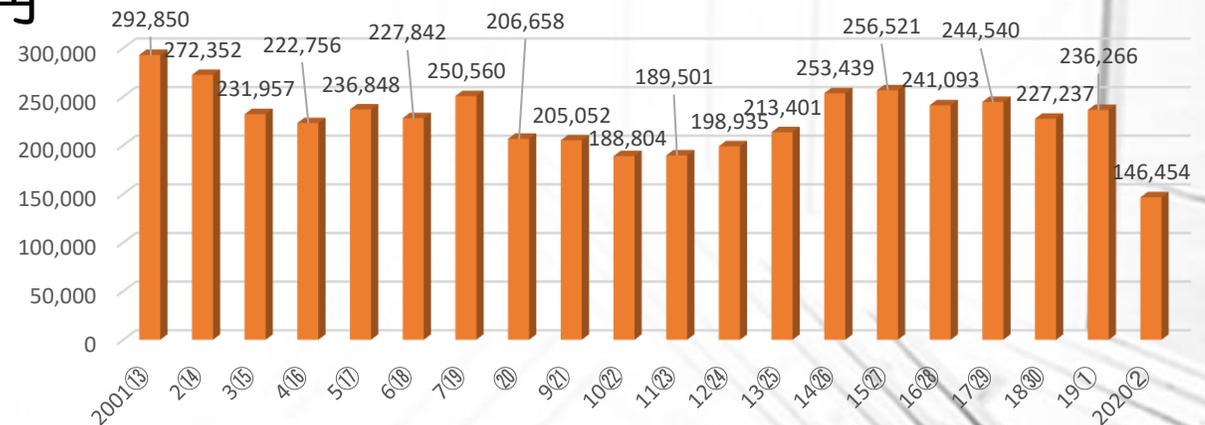
- ▶事業費 対前年度比▲5,303千円 (共催事業・奨励金の減など)
- ▶管理費 対前年度比▲26,813千円 (委託料見直し・光熱水費の減など)

委託料見直し：対前年度比▲9,467千円

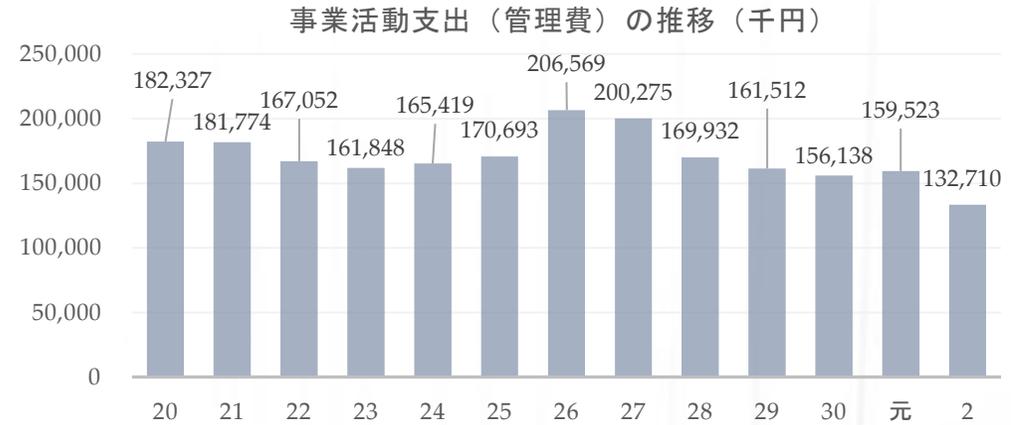
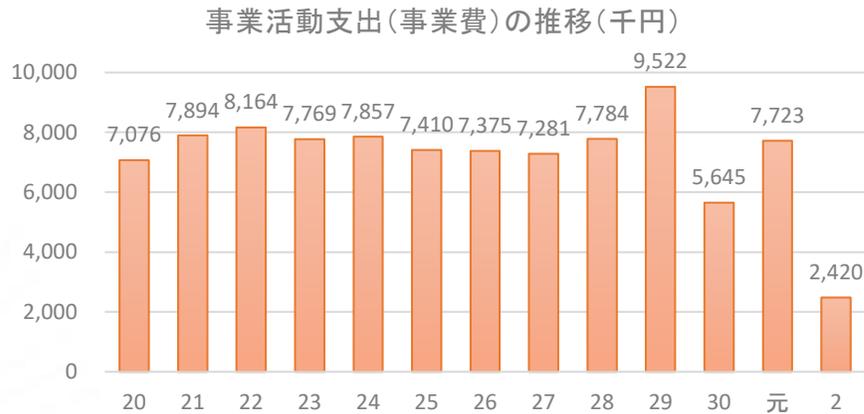
光熱水費：対前年度比▲15,004千円

- ▶租税公課 対前年度比▲57,696千円

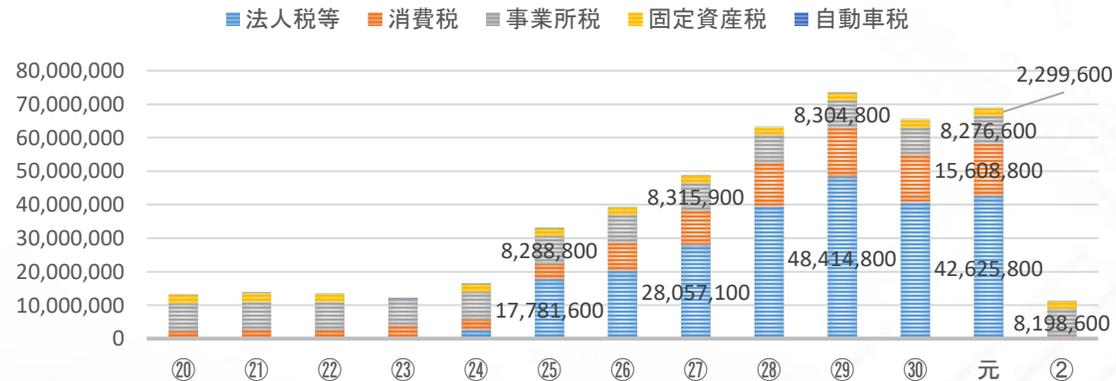
事業活動支出の推移(平成13年度～令和2年度)(千円)
(事業費・管理費・租税公課)



【参考】事業活動支出の推移（事業費・管理費・税額）



税額の推移（円）



当期事業活動の内容 【事業活動支出】

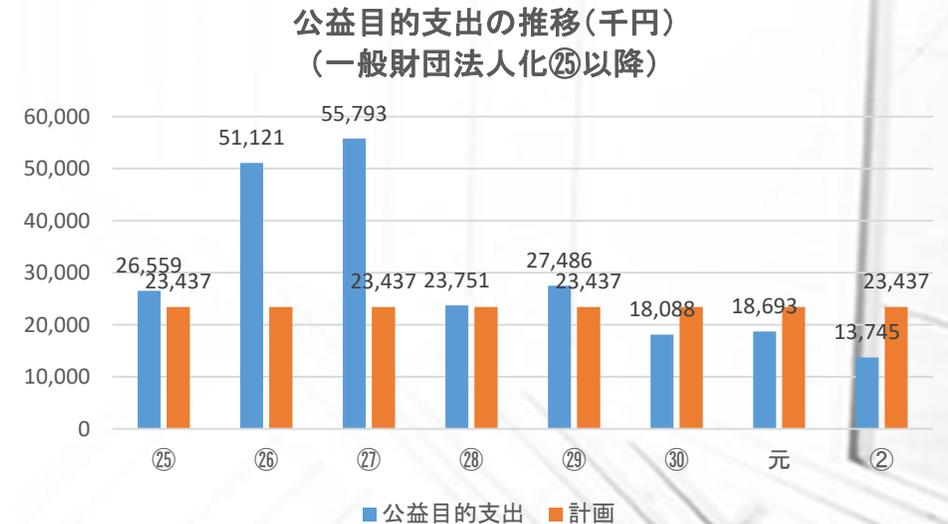
（公益目的支出計画の実施）

▶ 当財団の目的である産業・文化の振興に資する事業の実施や支援等の取り組み

- 13,745千円の公益目的支出を執行
- 令和2年度末現在の公益目的財産残額

実績値残額**757**百万円（計画値残額**808**百万円）

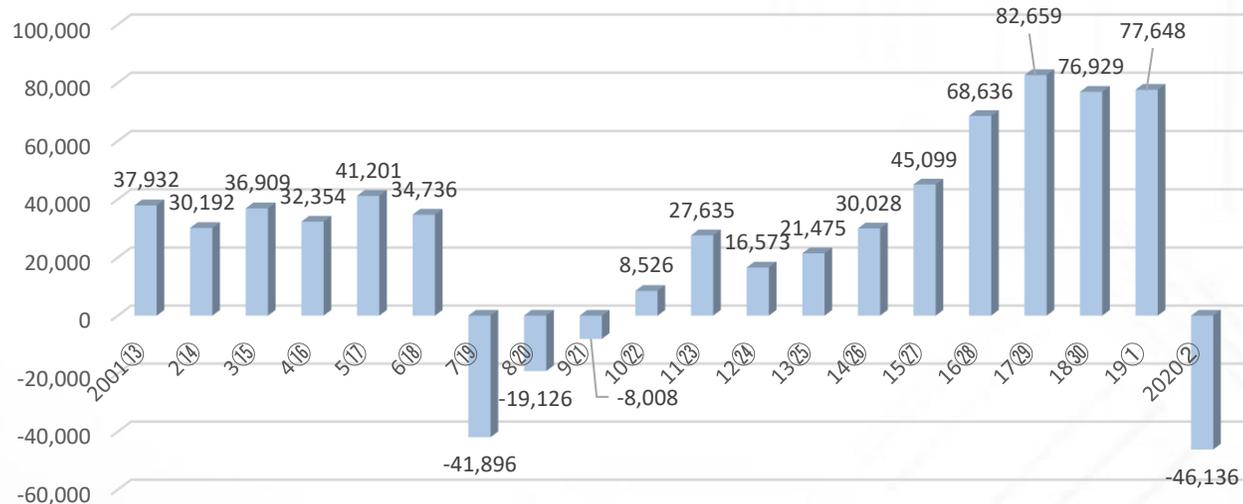
▶ **計画を上回る進捗状況**



当期事業活動の内容 【収支差額】

- ▶ 今期事業活動収支差額（単年度収支差額） **▲46,136千円**
- ▶ 企業会計の「当期純利益」に相当する「当期一般正味財産増減額」も減
- ▶ 単年度赤字となった平成19・20・21年度以来の状況

収支差額の推移(平成13年度～令和2年度)(千円)



当期事業活動の内容

【正味財産期末残高（指定・一般正味財産）】

	令和2年度末 (千円)	前年度末 (千円)	増減額 (千円)
指定正味財産(寄付金)	263,770	263,770	0
一般正味財産(運用財産)	1,181,646	1,229,516	▲47,870
正味財産(指定＋一般)	1,445,416	1,493,286	▲47,870

▶運用財産（令和3年3月31日現在）の内訳

- 現金預金（普通・定期）800,351千円
- 投資有価証券（商工債）120,000千円
- その他資産（駐車場土地 [330,050千円] 建物等 [4,768千円]）334,818円

※上記に 加算：未収金・消費税（還付分） 12,881千円
 減算：流動負債（未払法人税等） 51,726千円
 固定負債（退職給付引当等） 34,678千円

当期事業活動の実施状況 (理事会・評議員会・監事監査)

① 監事監査（令和2年5月28日**実施**）

- ・ 令和元年度事業報告及び決算の審査等

② 第1回理事会（令和2年6月10日書面決議）

- ・ 第1号提案 理事会の決議の省略について
- ・ 第2号提案 令和元年度事業報告及び決算
- ・ 第3号提案 定時評議員会の決議の方法
及び決議事項

③ 定時評議員会（令和2年6月23日書面決議）

- ・ 第1号提案 評議員会への報告の省略について
- ・ 第2号提案 評議員会の決議の省略について
- ・ 第3号提案 令和元年度決算
(貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録の承認)
- ・ 第4号提案 評議員の選任

④ 第2回理事会（令和3年3月12日**実施**）

- ・ 報 告 令和2年度運営状況（中間報告）
- ・ 第1号提案 令和2年度収支予算一部補正
- ・ 第2号提案 令和3年度事業計画及び収支予算

当期事業活動の実施状況 (展示会場等利用獲得と拡大の取り組み)

▶ 奨励金制度を活かした新規利用の獲得

【参考】「新規催事誘致等奨励事業」(平成20年度から実施)

- a 初めて展示場利用する催事や過去3年以上開催実績のない催事
(奨励金：基本会場使用料の10%還元)
- b 利用日数や利用面積の増など利用が拡大した催事
(奨励金：基本会場使用料増額分の5%還元)

新規催事誘致等奨励金制度の状況 (H20~R2)		H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)
新規催事誘致等件数		16	20	17	26	16	25	25	24	23	26	17	33	10
	大展・大展+	5	7	5	11	8	8	9	8	13	12	8	12	4
	1展/2展	11	13	12	15	8	17	16	16	10	14	9	21	6
新規催事誘致等奨励による 展示場使用料収入	(千円)	13,817	12,154	14,339	24,765	19,100	19,628	40,756	26,247	38,407	24,547	16,329	47,855	8,228
	大展・大展+	10,400	9,176	10,340	20,628	15,705	13,434	32,268	17,538	34,693	19,990	13,573	33,390	6,872
	1展/2展	3,417	2,978	3,999	4,137	3,395	6,194	8,488	8,709	3,714	4,557	2,756	14,465	1,356

当期事業活動の実施状況 (利用者ニーズの把握と満足度調査)

▶ 『令和2年度利用者アンケート結果 (31件中23件 回収74.2%)』

(令和元年度調査 : 82件 回収75.2%)

- ①満足度 → 非常に満足23.8%、満足42.9%
- ②会場選択理由 → 希望の広さ確保 14件 駐車場が無料 12件
料金が手頃 9件 希望の日程確保 8件
希望の立地 7件
- ③今後利用予定 → 申込済・仮予約等78.3%

当期事業活動の実施状況 (効率的な事業運営)

▶適切な電力供給事業者との契約による経費の最適化

令和2年度供給：エフビットコミュニケーションズ（株）

（参考）令和元年度供給：関西電力（株）

▶適切なガス供給事業者との契約による経費の最適化

平成31年1月からの供給：関西電力（株）（関電ガス）

（参考）平成30年12月までの供給：大阪瓦斯（株）

当期事業活動の実施状況 (新型コロナウイルス感染症対策)

▶宿泊施設による感染防止支援等事業補助金＜京都府観光連盟＞

事業費32.3万円 内補助金 19.5万円（2/3補助）（上限20万円）

①サーモグラフィー②非接触型体温計③飛沫防止アクリルボードの購入

▶中小企業等緊急支援補助金＜京都市＞

事業費40.1万円 内補助金 29.1万円（4/5補助）（上限30万円）

①サーモグラフィー②非接触型体温計③消毒液の購入

▶安心安全なMICE支援補助金＜京都文化交流コンベンションビューロー＞

事業費140.8万円 内補助金 83.8万円（2/3補助）（上限100万円）

①各階トイレ内全て、会議室の机及び椅子とドアレバー、エレベーター内及び乗場ボタンの抗ウイルス処置※の施工（※完全無機材 病院・公共交通機関等で実施）

②感染予防告知及び催事案内用デジタルサイネージの購入

当期事業活動の実施状況 (施設の適正な管理)

▶施設と利用者の安全を確保する防災等危機管理

- ・初動対応・避難誘導など防火・防災訓練等の実施

第1回自衛消防訓練：消火（12/23）

第2回自衛消防訓練：救命救急（2/22）

▶施設・設備の適切な点検と必要な箇所の修繕の実施

- ・PS内給排水管の漏水修繕（396千円）
- ・空調（冷温水機ガス遮断弁）の不具合部品交換（213千円）
- ・稲盛ホール客席椅子（23脚）の背張り修繕（190千円）
- ・大展示場鉄扉の開閉不具合（擦れ）修繕（116千円）など

当期事業活動の実施状況 (産業・文化振興事業)

【自主事業】 京都パルスプラザコンサート（伏見区内中学生吹奏楽部）

- ・ 新型コロナウイルス感染症まん延防止のため中止

【共催事業】（負担金支出 計1,600千円）

- ・ 『京都ビジネス交流フェア』（財団：共催 負担金 1,600千円）

開催日：令和3年2月18日（木）・19日（金）

主催：京都府・（公財）京都産業21

【令和2年度に中止した事業】

『伏見ふれあいプラザ』『SKYふれあいフェスティバル』

『京都ものづくりフェア』『京都サンガチケットパートナー』